

病院・薬局に行くときに注意したいこと

医療機関を受診するとき、私たち一人ひとりが適正受診を心がけることで医療費節約につながります。安心な医療制度のため、できることから医療費の適正化にご協力をお願いします。

こんな行為はNG!

はしご受診・頻回受診

同じ疾患で複数の医療機関にかかる「はしご受診」や、一定回数以上受診する「頻回受診」いずれも医療費の増加につながるだけでなく、薬の重複や体の負担が心配されます。

多剤服用

複数の病院に通っていて、それぞれの医療機関から薬が処方されていると、**効果の同じような薬が重複してしまう**ことがあります。飲み合わせによっては、効果が強まったり、副作用が生じる危険もあります。

薬の飲み残し

薬は飲み切ることで回復が見込まれる量が処方されています。**自己判断で服薬を中断したり、飲み忘れないように**気をつけましょう。

私たちにできること

かかりつけ医を持つ

「**かかりつけ医**」は頼りになる身近な健康アドバイザーです。気になる症状があれば、まずはかかりつけ医を訪ねるようにしましょう。



かかりつけ薬剤師を持つ

「**かかりつけ薬剤師**」を決めておけば、複数の医療機関で処方された薬を一括で管理できます。お薬手帳を活用し、不要な薬をもらわないようにしましょう。また、飲み残しの薬がある場合は、**医師や薬剤師に相談**してください。条件によっては再利用も可能な場合があります。

